



こころに咲く花

企画のねらい

いじめのない、人権文化の息づく社会をつくるために
～パワハラ、子どものいじめを通して～

今、学校や地域でのいじめ、職場でのパワハラ、セクハラが人権侵害として大きな社会問題になっています。

いじめは決して他人事ではなく、「私」「自分」の問題なのです。それは、いじめに関して私たちは皆、いずれかの形で加害者、被害者、観衆、傍観者の中にいると言われているからです。そのことを自覚しているか、いないかで状況は大きく変わってきます。

このドラマでは、いじめ構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩を踏み出して、勇気をもって声を発すれば、必ずいじめの解決につながるということを訴えかけます。

私たち一人ひとりが、自らの内面に潜む「いじめの心」を克服し、みんながお互いを認め合い、支え合って、「誰もが幸せに生きる」社会づくりを進めていくために、このドラマを制作しました。

企画／(財)兵庫県人権啓発協会
企画協力／兵庫県・兵庫県教育委員会
制作／東映株式会社



販売価格
(消費税込み)

■字幕副音声版ビデオ・DVD
84,000円 上映時間35分
※ビデオ…通常版あり
※DVD…字幕副音声付

矢野加奈子は洋菓子会社で働く派遣社員。夫の純一はサラリーマンで、12歳の息子、健斗がいる。

加奈子は、上司の田村真紀子課長が部下の小久保麻衣に厳しすぎるのを、「いじめ」であると感じていた。一方、健斗は同級生の加藤琢磨からいじめを受けているが、加奈子はそのことには気づいていなかった。

健斗は、最近引っ越してきた里中弓恵と出会う。弓恵には7年前に息子を亡くした悲しい過去があるが、事情を知らない加奈子や琢磨の母の知美たちから偏見の目で見られ、陰口を叩かれている存在であった。

ある日、いじめられている健斗を助けたことから、弓恵は自分の息子が生きていたら同じくらいの歳になること、野路菊が大好きだったことを話すのだった。

食卓で健斗が父親純一に「お父さんだって、いつも人の悪口を言っている」と非難しているところに、携帯メールの着信音が鳴るが、健斗は出ない。不審に思った加奈子は携帯を取り上げ、メールを開くと「ウザイ」「死ね」などの文字。送信者が琢磨であることを知って加奈子は驚く。

知美にこのことを知らせると、彼女もショックを隠せない。息子のいじめ問題を重大な問題として受け止めた知美は、家族でよく話し合うとともに学校に相談してみることにする。

加奈子の職場では、真紀子のいじめに耐えかねた麻衣が体調を崩していく。そんな麻衣に「体調管理もできないなんて、社会人失格ね」と真紀子は言い放つ。心配する加奈子だったが、上司に抗議する勇気はなく、どうしたものかと悩んでいる。

そして、麻衣がついに病気休暇。心配になった加奈子は麻衣の自宅を訪ねる。心身ともに疲れ果てて自信をなくした麻衣は、仕事を辞めるところまで追いつめられていた。

加奈子は弓恵から、健斗に会ったことで、亡くなった息子の話を初めて人に話せたことや健斗が優しい言葉をかけてくれたことを聞かされ、息子の知らない一面に驚き、自分の誤解と偏見に気づく。

ついに加奈子は決意する。「もう傍観者はやめる」と。「健斗のためにも、まずは大人の俺たちが『いじめ』をなくしていかないと」と純一も応援してくれた。

加奈子は男性社員の錦戸に立ち会ってもらって、上司の陣内室長と真紀子に、麻衣の退職問題で抗議する。真紀子は適切な指導をしただけだと反論するが、「指導なんかじゃない。いじめです」と加奈子もきっぱりと言い切る。はたして、話し合いの結果は……。

学習の ねらい

- 一人ひとりが自らの意識を再点検し、日頃の言動を振り返ることで、「いじめの心」はだれの内面にも潜んでおり、いじめの問題は他人事ではなく「自分自身」の問題であることを自覚する。
- 子どものいじめの実態と、職場でのいじめ・パワハラ*、また、日常生活の中でのいじめの現状を知り、それぞれの原因や背景を認識する。
- いじめを解決するために、傍観者から脱して一步を踏み出し、勇気をもって声を発するなど、他人や社会への積極的な関わりを持つ生き方を考える。

*パワハラ（パワー・ハラスメント）…上司が部下に対して行う職権を使った嫌がらせ・いじめ

■主なキャスト

矢野加奈子…小林 綾子

矢野健斗…伊藤 健斗

矢野純一…田村ツトム

里中弓恵…芳賀めぐみ

田村真紀子…矢野いづみ

小久保麻衣…山口 亜弥

錦戸 浩二…田岡 孝之

陣内慎太郎…渋谷 天外

■スタッフ

プロデューサー／鎌田幸人・森井敦

脚 本／山上梨香

監 督／井上泰治

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 ☎03-3535-3631

関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 ☎530-0001 ☎06-6345-9026

広島出張所 広島市中区八丁堀16-10 ☎730-0013 ☎082-511-2066

福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 ☎810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101